

2017/9/21 作成

## 高速スタートアップ、ファーストブート無効方法

Windows8以降、高速スタートアップやファーストブートが一般的なPCの初期設定で有効になっています。

一方、弊社PCI、PCI-Express製品ではWindows起動時にデバイスドライバをロードする仕組みになっています。

高速スタートアップやファーストブートを有効にしていると、デバイスドライバがロードされない場合があり、ソフトウェア起動時に正しくボードを認識できない場合があります。

以下、高速スタートアップ、ファーストブートの無効方法を説明します。

### 1. ファーストブート無効方法

ファーストブートはUEFIの機能です。

ファーストブートの設定は、通常はUEFI画面の「Boot」タブ内で確認できますのでFAST BootをDisableにしてください。

UEFI画面はメーカーにより異なる場合がありますので、方法が不明な場合は、PCメーカーへ確認をお願いいたします。

### 2. 高速スタートアップ無効方法

高速スタートアップはWindowsの機能です。

1. 「コントロールパネル」を表示させます。
2. 「表示方法」が「カテゴリ」の場合、「システムとセキュリティ」をクリックし、「電源オプション」をクリックします。「表示方法」がアイコンの場合は「電源オプション」をクリックします。
3. 「電源ボタンの動作の選択」をクリックします。
4. 「現在利用可能ではない設定を変更します」をクリックします。
5. 画面をスクロールし、「シャットダウン設定」欄の「高速スタートアップを有効にする」のチェックを外して、「変更の保存」をクリックします。

以上